

大阪+知的障害+地域+おもい=創造

## 知の知の知の知

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所情報誌通算 2594 号 2015.8.24 発行

### 【産経抄】大人の世界の入り口

産経新聞 2015年8月23日

母親が中学1年の息子に、部屋が汚いことを注意すると、罵声が返ってきた。「うるせえんだよ、おふくろは。あっちに行つてろ!」。母親は怒るところか、その晩赤飯をこしらえた。▼いつ息子が反抗してくるか、楽しみにしていたというのだ。「これからは自分の頭でよく考えて行動しなさい」と親離れの一步を祝福した。数年前の「きのうきょう」欄で見つけたエピソードである。▼作家の村上龍さんが平成15年に出した『13歳のハローワーク』（幻冬舎）は、514種類の職業をわかりやすく紹介して、ベストセラーとなった。村上さんによると、アメリカでは、12歳まで子供としてケアされ、13歳になると逆にベビーシッターなどのアルバイトを始めるようになる。▼13歳という年齢は、まさに大人の世界の入り口にあたる。5年前に出た改訂版では89の職業が追加され、好きな教科から、探せるようになった。中学の吹奏楽部に所属していた平田奈津美（なつみ）さんなら、迷わず音楽の項目に目を通すはずだ。同級生の星野凌斗（りょうと）さんは、小学校の卒業文集に将来の夢として、「人を助ける人になりたい」と書いていた。人を助ける仕事は、福祉関係から警察官まで多種多様である。▼大阪府寝屋川市立中学生2人の行方不明事件は、最悪の結果となり、ともに粘着テープで巻かれた遺体で発見された。2人の将来の夢は、あまりに無残な形で断たれてしまった。平田さんの遺体を遺棄した容疑で逮捕された45歳の男は、車に連れ込んだことは認めている。▼2人が垣間見た大人の世界では、誰もが自由を謳歌（おうか）しているように見える。実は、身勝手に残忍な犯罪者が身を潜めている、恐ろしい世界でもある。そんな危険を教えてあげられなかった。

### 「お菓子をどうぞ」障害者がお届け 中原区の支援施設「おかし工房しいの実」

東京新聞 2015年8月23日

オフィスで手作りのお菓子を手渡す「おかし工房しいの実」の利用者ら=中原区で



手作りの菓子を詰めた箱を市内企業の職場に届け、そこに置いて社員などに買ってもらう。そんな障害者支援施設「おかし工房しいの実」（川崎市中原区）の取り組みが人気だ。障害者の収入増につながるほか、自ら商品の納品まで携わることで社会と触れ合う機会も増え、働くことへの自信につながっている。（横井武昭）

「お菓子をどうぞ」。JR武蔵中原駅前にある富士通川崎工場のオフィスビルに、しいの実で働く橋本信也さん（41）

と薄井美世子さん（32）が菓子箱を届けた。A4サイズの本箱にはラズベリーを練り込んだラスクやコーヒー味のクッキーなどが丁寧に包装され、三十個ほど入っている。

箱はフロアの棚に置かれ、従業員らが仕事の合間などにお菓子を取っていく。その際、そばの料金箱にお金を入れる。一つ百～百五十円。野菜の無人販売所などと同じ仕組みだ。

同社担当者は「安くておいしいので皆楽しみにしています。男性の利用者も多い」。「いつもありがとう」と声をかけられた橋本さんと薄井さんは「食べておいしいと言ってくれるし、うれしい」と笑顔を見せた。

週に一度、商品の入れ替えと集金に訪れる。しいの実の主任澤井麻里さんは「施設利用者にとっては仕事の責任が生まれ、働きがいや自信につながっている」と話す。

約四十人の知的障害者が働くしいの実は普段、店で菓子を製造販売しており、保存料や着色料を使わない素朴な味が「おいしい」と評判。販路をさらに開拓して障害者の収入アップにつなげようと、川崎市やNPO法人「ピープルデザイン研究所」（東京都渋谷区）などが菓子箱の取り組みを発案してくれ、しいの実は五月から始めた。

人気を呼び、当初四つだった受け入れ先の企業も市内十三事業所まで増えた。富士通では川崎工場のほか、近くの社内教育機関「F U J I T S Uユニバーシティ」も協力する。「届けてくれた時に会話して交流できるのもいい。少しでも地域貢献につながれば」と同社担当者。

地域の支援も心強い。中原区のイタリアンレストラン「A s u t o」は店内に菓子箱を置き、客に勧めている。食べた客が気に入り、自分の勤める会社で置くようになったこともあるという。オーナーの松尾好（よしみ）さんは「こういう取り組みを地域で支え、広げていくことが大切」と力を込める。

しいの実で働く障害者の平均工賃は月額約二万六千円。障害者年金のほか、自立した生活を送るには五万円ほどの工賃が必要という。菓子箱の取り組みによる利益は、年度末に各障害者の収入に反映される。収入が将来、十分増えれば、好きな趣味を楽しんだり、一人暮らしができるようになる。しいの実施設長の野村喜代美さんは「協力してくれた方々に感謝し、今後も提供先を増やすなど皆で頑張っていきたい」と語る。問い合わせは、おかし工房しいの実＝電044（434）5527＝へ。

#### 岐阜）老朽化の障害児施設リニューアル 9月に利用開始 朝日新聞 2015年8月23日 新施設内の見学をする関係者ら＝岐阜市則武



老朽化に伴う再整備が進められていた岐阜市則武の「県立岐阜希望が丘特別支援学校」と障害児療育施設「県立希望が丘学園」が完成し22日、関係者らが見学した。いずれも9月から利用が始まる。



県によると、現在の施設に隣接する土地に建てられた新施設は鉄筋コンクリート2階建てで、延べ床面積は約1万6千平方メートル。9月以降は旧施設跡地に体育館などを造る予定で、総事業費は約62・7億円という。

県立希望が丘学園は9月から「県立希望が丘こども医療福祉センター」に名称を変更。病床数を現在の約30床から53床に増やすなど拡充する。特別支援学校は来年度から高等部を新設する。校舎には1階と2階をつなぐスロープなどを新しく設け、車いすを利用する子どもたちが多くに考慮した。

学園の病棟に入所しながら同校に通う中学部2年の鹿嶋幾斗君（13）は「新しい校舎はきれいで広い。勉強や体のトレーニングにもやる気が出る」。母の香織さん（34）も「高等部ができたので進学先に悩むことはなさそう」と喜んだ。（竹井周平）

## 福祉相談ワンストップで 来年度導入へ

NHK ニュース 2015年8月23日

介護や子育てなど福祉の相談が多様化するなかで、ワンストップで一括して応じられるよう、厚生労働省は幅広い知識を持つ社会福祉士などを新たな相談員として、全国およそ100の自治体に来年度から配置する方針を決めました。

福祉の相談は現在、高齢者や障害者、それに、子育て中の親など利用する人に応じて窓口が分かれています。高齢の親がひきこもりの子どもと暮らして貧困状態となっているとか、難病やがんなどの治療をしながら就職を目指しているなど、内容は多様化していて、既存の窓口では一度に対応できないケースが増えています。

このため、厚生労働省は介護や子育てなど関係機関が複数にまたがる相談にワンストップで一括して応じられるよう、新たな取り組みを来年度から試験的に始める方針を決めました。具体的には、福祉サービスについて幅広い知識を持つ社会福祉士などを新たな相談員として全国およそ100の自治体に配置したうえで、総合的な提案をするほか、手続きなども合わせて行うとしています。



厚生労働省はこうした相談窓口の一本化などにかかる費用として、来年度予算案の概算要求におよそ65億円を盛り込むことにしています。

## 概算要求、102兆円前後 社会保障費・国債費膨らむ 朝日新聞 2015年8月22日

政府の2016年度予算編成で、各省庁の概算要求の総額が過去最大の102兆円前後にのぼる見通しとなった。社会保障費や国債費が膨らむため。15年度予算の要求総額101兆6806億円を上回る。

社会保障や公共事業など政策にかかる経費の要求額は76兆円程度。歳出の3分の1を占める社会保障関連の要求額は高齢化に伴って30・9兆円と、今年度当初予算より6700億円増える。防衛関連の要求額も過去最大の5兆円超に膨らむ。一方、借金総額が増えた影響で、返済に充てる国債費は2・6兆円多い26兆円に達する。

政府は20年度までの財政健全化計画をまとめたばかり。だが、デフレ脱却を確実にするとの理由から、7月に決めた概算要求基準では要求総額に上限を定めなかったため、各省からの要求額が膨らんだ。(奈良部健)



## 成年後見制度の活用へ 公明新聞 2015年8月22日

関係団体に法案を説明する大口座長(左から2人目)と、高木事務局長(左端)ら=21日 参院議員会館

### 自公PTが関係団体に「促進法案」を報告

公明党成年後見制度促進プロジェクトチーム(PT)の大口善徳座長(衆院議員)と高木美智代事務局長(同)は21日、自民党成年後見制度に関するPTと共に参院議員会館で、認知症などで判断能力が不十分な人を支援する成年後見制度の普及促進のための2法案(議員立法)に関して、弁護士や司法書士の関係団体と、障がい者団体に報告した。

このうち、公明党が素案を作成した「成年後見制度の利用促進法案」について大口座長は、地域の需要に対応した制度利用の促進や成年後見人の担い手確保を明記し、財政措置を求めていると説明。

後見人による不正防止へ、裁判所や行政機関による監督体制強化も掲げていると強調し

た。

日本成年後見法学会の大貫正男副理事長は、「成年後見制度の利用は極端に少なく、それが虐待や消費者被害につながっている。一刻も早い法案の成立を」と求めた。

### 認知症高齢者見守り、防犯カメラで 伊丹市、来年から 神戸新聞 2015年8月23日

兵庫県伊丹市は認知症で徘徊（はいかい）する高齢者を早期発見するため、市内全域に設置予定の千台の防犯カメラを活用した見守りシステムをスタートさせることを決めた。小型発信機を持った徘徊高齢者がカメラの近くを通ると、家族のスマートフォンのアプリに位置情報などを通知する。子どもや障害者の見守りにも利用できるという。千台規模のカメラとITを駆使した取り組みは全国初という。

認知症の高齢者は2025年に約700万人（厚生労働省推計値）に達するとされ、政府は今年1月、認知症対策の国家戦略を決定した。

#### 伊丹市の見守りシステムのイメージ

伊丹市は子どもが巻き込まれる犯罪が相次いだことから安全・安心を目的に防犯カメラ千台の設置を計画しており、市民の要望を受け、徘徊高齢者対策への活用を決めた。

16年3月から3小学校区にカメラを設置して試験運用し、同年度中に市内全域に広げる予定。家族らがスマホに専用の「保護者アプリ」を入れ、認知症患者らは大きさ約3センチの発信機を身に着ける。カメラには受信機が付いており、行方不明者が近くを通ると、アプリに場所や時間が通知される。警察を通じて録画した映像を家族に提供し、服装の特定もできる。

見守りに協力する市民向けの「ボランティアアプリ」も開発。スマホに入れると、行方不明者が近くにきたときに通知される。また、家族らは検索のため、顔写真や名前などを配信することもできる。個人情報を含むため、受信には登録制の別のアプリを開発し、民生委員らの利用を検討している。

発信機と受信機の通信は近距離無線通信「ブルートゥース」、アプリへの配信は高速通信「LTE」を使うなどITを活用。利用には約2500円の初期費用、月432円の使用料が必要となる。

受信機の設置費やアプリ開発費は約7400万円に上り、市は9月の市議会定例会で補正予算案を提案予定。市の担当者は「認知症の見守りの大きな社会実験。成功すれば全国の見本となれる」と話している。（土井秀人）



### 24時間テレビ 会場にぎわう 読売新聞 2015年08月23日

テレビ信州など日本テレビ系列のチャリティー番組「24時間テレビ38 愛は地球を救う」の関連イベントが22日、県内で始まった。

長野市若里の若里公園の特設ステージでは、コンサートやダンスのパフォーマンスなどが行われ、見物客でにぎわった。会場には焼きそばやソースカツ丼など約20の屋台も並び、多くの家族連れが訪れていた。

23日は同市のほか、千曲、佐久、松本市の4会場から生中継の放送が行われる。また同日午前10時～午後5時には、ながの東急百貨店（長野市）をはじめ、上田、伊那、飯田市、下諏訪町の県内5か所で街頭募金を受け付ける。県内の昨年度の募金額は約1222万円で、福祉車両の購入に使われた。詳しい募金会場など、問い合わせはテレビ信州24時間テレビチャリティー委員会（026・227・5511）へ。

## 麦の郷イメージソング完成 藪下さん制作

わかやま新報 2015年8月22日

和歌山市のシンガー・ソングライターの藪下将人さん（34）は、社会福祉法人一麦会「麦の郷」（同市岩橋）のイメージソング「むぎのさと」を完成させた。藪下さんは「これからもずっと歌い続けていきたいと思うような、特別な思いが詰まった曲。多くの方に愛してもらえればうれしいです」と笑顔を見せる。

麦の郷は、無認可共同作業所を出発点に、精神をはじめさまざまな障害のある人、不登校児、高齢者などの問題に取り組む総合リハビリテーション施設を目指している。藪下さんは、和歌山市で毎年開かれている「障害者・市民の夏まつり」に約10年前から出演するなど、同会と交流があった。一麦会が40周年を迎えるにあたり、新しいイメージソングを作ってほしいとの依頼を受けて制作した。



麦の種を、みんなの手で大きくしていくという「一麦会」の名称の由来を聞いた藪下さん。太陽を浴びてまっすぐに伸び、豊かな穂を実らせる麦に、ふれあった人たちの真っすぐに純粋な気持ちを重ね合わせて作詞。みんなで楽しく歌え、よさこいでも踊りやすい元気なマーチの曲調に仕上げた。

「一粒のこの種を みんなの愛で育てよう 少しずつ 少しずつ大きくなれ むぎのさと」——という力強いフレーズが印象的。藪下さんは「たくさんの人に口ずさんでもらいたい。この麦の粒のように、どんどん大きく広がっていけば」と話している。

CDは藪下さんのライブ会場で500円（税込み）で販売。問い合わせはメール「ganbare@yabushitamasato.com」。

CDを手に藪下さん

## 東京パラ五輪 秋にずらして 体温調節機能 失った選手切実 東京新聞 2015年8月23日



アーチェリーの斎藤紳一さんは、炎天下の試合では日傘の下で出番を待つ＝東京都北区で  
東京パラリンピックは五年後の八月二十五日に開幕する。厳しい残暑も予想されるが、車いすを使う選手の中には首の骨の中の神経、頸（けい）髄の損傷などで体温調節機能を失い、発汗のできない人が少なくない。選手らは「開催日程を遅らせられないか」「屋外競技は命懸けになる」と切実。同様の障害のある観客のケアも必要で、根本的な暑さ対策を望む声強い。（杉戸祐子、北爪三記）

弓に矢をつがえて引きながら、視界が白く薄れていく感覚に襲われた。七月中旬、炎天下のさいたま市で開かれたアーチェリーの大会。上肢にも障害のある車いす選手が出場するW1クラスの日本代表、斎藤紳一さん（54）＝千葉県松戸市＝は、熱中症のような状態に陥って途中棄権した。

態に陥って途中棄権した。

「意識が遠のき、頭に血が上らなくなった」。この日、正午の気温は三一・三度。午後には三三・四度まで上がった。

斎藤さんは二十二年前、軽乗用車を運転中にトラックに追突されて頸髄を損傷。車いす生活となり、体温調節機能も失った。汗がかけないため、暑いところに長時間いると体内に熱がこもってしまう。

アーチェリーは屋外競技。夏場は霧吹きで体に水を掛けたり、氷で首や脇、脚の付け根を冷やし、体温上昇を抑える。公式戦では矢を射る時以外は日傘をかざしてもらおう。「真夏の屋外に長時間いるのは不可能。どれほど体調が完璧でも命懸けになる」

二〇一二年のロンドン大会に出場し、来年のリオデジャネイロ大会、五年後の東京大会

も目指している。「地元開催となれば、頭から氷水をかぶってでも戦うつもりだが、秋に開催してほしい。無理でも、日程を一週間でも十日でも後にずらしてほしい」と本音を漏らす。

車いすラグビーは室内競技だが、激しいスポーツ。日本代表で頸髄損傷の岸光太郎さん（43）＝埼玉県熊谷市＝は、所属チームの練習場に扇風機を置き、霧吹きで体に水を掛けて体温を下げる。「パラ五輪会場は室温を低く保ち、扇風機や氷を配備してほしい」

日本パラリンピック委員会医・科学・情報サポート事業のスタッフとして、岸さんらをサポートする首都大学東京健康福祉学部助教で理学療法士の信太（しだ） 奈美さん（41）は「体温調節ができないのは頸髄損傷のほか上部胸髄損傷の人も含まれ、陸上やテニスなどの選手もいる」と指摘。「外国から訪れた人には日本特有の湿気、蒸し暑さも心配だ」と懸念する。

#### ◆「観戦の障害者もケアを」

パラリンピックでは、五輪以上に多くのバリアフリー席が競技会場に設けられる見通しで、多数の車いす利用者が観戦に訪れると予想される。暑さ対策について、東京大会の組織委員会は「過去の大会を調べたり、競技団体と調整したりして、具体的なプランを検討する」とするが、観客への手厚いケアが必要だ。

五輪は、国際オリンピック委員会が「七月十五日～八月三十一日」の期間内の開催を求め、パラリンピックも「五輪閉幕に引き続き、約二週間以内に開催」とされている。他の時期だと、サッカーやアメリカンフットボールなどプロスポーツのシーズンと重なり、テレビの放映権に影響が出るためだ。

東京大会の場合、パラ五輪は五輪の十六日後の八月二十五日から九月六日まで。立候補ファイルでは「五輪から連続した六十日間のひとつの祭典として実施することが基本的なコンセプト」とされている。

建築デザイナーで、頸髄損傷で車いすを使っている丹羽太一さん（47）＝東京都新宿区＝は「炎天下で観戦する障害者が心配だ」と指摘。「バリアフリー席に近い場所に、エアコンが効いて水が飲めるような待避所を設けるなど、対策を練るべきだ」と話している。

### 介護労働者の最賃認める 米連邦高裁 一審の判断覆す しんぶん赤旗 2015年8月23日

【ワシントン＝島田峰隆】米国の首都ワシントンの連邦高等裁判所は21日、高齢者や障害者の在宅看護や介護をする労働者に連邦最低賃金を適用し、残業手当も支給するとした労働省の規定変更を支持し、規定変更は労働省の越権行為だとして認めなかった一審の判断を覆しました。

米国で働く在宅ケア労働者は約200万人。大半は女性やマイノリティー（黒人や中南米系）で、連邦最低賃金や残業手当支給の適用対象外とされ、劣悪な労働条件で働かされてきました。労働省は“公正な賃金”を目指すオバマ政権の指示に基づき、今年1月から規定を変更し、在宅ケア労働者を適用対象に含めました。

これに対し企業側が反発し、今年初めにワシントンの連邦地方裁に提訴。地裁は規定を変えられるのは連邦議会だけだとして企業側を支持し、労働省が控訴していました。

在宅ケア労働者の権利擁護を求めてきたサービス業国際労組（SEIU）のヘンリー議長は21日、「在宅ケア労働者と米国にとって重要な前進だ。彼らは今では他の多くの労働者と同様の権利を持つようになった」と高裁の判断を歓迎しました。

在宅ケア労働者らは今年4月、連邦最低賃金を時給15ドル（約1830円）に引き上げるよう求める運動と協力して、労働条件改善を求める集会を全国各地で開催。その後も各州で運動を続けていました。

「将来はどうなっているかわからない」。そんな思いから年金保険料を払っていない人は珍しくないようだ。2014年度の国民年金保険料納付率は63%だった。ただ将来どころか一寸先も闇。実はその一寸先に公的年金が役立つ場合がある。それも保険料未納だとふいになる。制度をよく知っておきたい。

千葉県で暮らしていた50代の男性が2年前、心不全で突然亡くなった。残されたのは30代の妻と小学生を筆頭にまだ小さな子ども3人。「これからどうすればいいのか」と不安を募らせていた妻の支えとなったのが遺族年金の存在だった。その額は月約18万円。

遺族年金は加入している公的年金制度から支給される(表A)。

### A 遺族年金は加入者が亡くなった後、家族に支給される

	遺族基礎年金	遺族厚生年金
支給要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>国民年金加入者が亡くなったときなど</li> <li>年金加入期間の3分の2以上保険料を納めていたか、亡くなる直近1年間に保険料未納がない</li> </ul>	厚生年金加入者が死亡したときなど(遺族基礎年金と同様の保険料納付要件あり)
支給対象者	亡くなった人に扶養されていた、子どものいる配偶者、または、子ども	亡くなった人に扶養されていた妻や子どもなど
年金額(年)	78万100円+子どもの加算※ ※第1子、2子は各22万4500円、3子以降は各7万4800円	亡くなった人の厚生年金(報酬比例部分)の4分の3が基本

自営業者などは国民(基礎)年金に加入するので、その人が亡くなったとき、遺族には遺族基礎年金が出る。会社員は厚生年金に加入するが、同時に基礎年金にも入る仕組みなので、遺族には遺族厚生年金と遺族基礎年金の2つが支給される。ただし遺族基礎年金は、子どものいる配偶者もしくは子どもに対して

しか支給されない。

事例の男性は、自営業で国民年金に加入していた時期も会社勤めで厚生年金に入っていた時期もある。妻には2つの遺族年金が支給された。遺族基礎年金は子どもの人数に応じた加算を合わせ月約11万円。遺族厚生年金は月7万円ほどだった。妻は貯蓄なども頼りなんとか暮らしている。

遺族年金に詳しい社会保険労務士の根岸睦氏は「ずっと自営業で一時期だけ会社員だったという人が亡くなっても2つの遺族年金が出ることもある。わからないときは年金事務所などで相談したい」と話す。

### ■納付、大きな要件

万が一のときに役立つ遺族年金だが、無条件で支給されるわけではない。その大きな要件の一つが保険料をきちんと納めてきたかどうか、納められないときには「免除」の手続きをしているかどうかだ。免除期間は納めた期間に含まれる。

会社員の厚生年金の場合、年金保険料は給料から天引きで徴収されるので、保険料未納は起こらないはずだ。一方、自営業などは国民年金に加入し、自主的に保険料を納

### B 障害年金は加入者が障害状態になったとき支給される

	障害基礎年金	障害厚生年金
支給要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害の原因となる病気やけがで初めて受診した日(初診日)に国民年金に加入していたなど</li> <li>初診日までの加入期間の3分の2以上保険料を納めていたか、初診日の直近1年間に未納がない</li> </ul>	初診日に厚生年金に加入していたなど(障害基礎年金と同様の保険料納付要件あり)
障害状態	1級=介助を受けなければほとんど何もできない 2級=必ずしも介助は必要ないが、日常生活は極めて困難	1級、2級は障害基礎年金と同じ 3級=労働が著しい制限を受けるような状態
年金額(年)	1級=78万100円×1.25+子どもの加算※ 2級=78万100円+子どもの加算※ ※第1子、2子は各22万4500円、3子以降は各7万4800円	1級=厚生年金額(報酬比例部分)×1.25 2級=厚生年金額(報酬比例部分)(1、2級は配偶者がいれば加算あり) 3級=厚生年金額(報酬比例部分)

める必要があるので、未納が起こる。先ほどの男性は自営業時代の国民年金保険料もしっかり納めており、問題はなかった。

老後以外でも公的年金が役立つもう一つの例が、病気や事故で障害を負ったときだ。

東京都内に住む40代の男性会社員は10年ほど前、慢性疲労症候群という病気になり、働けなくなってしまった。不幸なことにその後、年下の共働きだった妻も交通事故に遭い、脳の損傷で働けなくなった。

途方に暮れているとき、「障害年金」という仕組みがあることを知り、夫婦で年金事務所を訪れた。ところが、窓口では「その病気は対象でない」などと取り合ってもらえなかった。それでもあきらめず、今度は障害年金に詳しい社会保険労務士に相談し請求したところ、やっと認められた。

障害年金も加入している公的年金から支給される(表B)。この夫婦の場合、共に厚生年金に加入していたので、支給されるのは障害厚生年金と障害基礎年金の2つ。夫は合計月14万円ほど、妻も両方で約11万円になった。

障害年金を本来受け取れたはずの時から認められたときまでの未支給分約1000万円も一括して受け取ることができた。夫婦は今、「年金があるから生きていられる」と語る。

障害年金も受け取るには条件がある。その障害の原因となる病気や事故が起こったときに公的年金に加入しており、そこまで保険料をきちんと納めていたこと、一定の障害状態と認められることが必要だ。障害の状態はその重さによって1～3級に分類され、金額も異なる。この夫婦は共に最も重い1級だった。

障害年金に詳しい特定社会保険労務士の加賀佳子氏は「ほぼすべての傷病からくる障害状態が支給対象となるので、該当する可能性があれば年金事務所や市町村窓口で相談したい」と話す。ただ窓口の担当者が障害年金には詳しくない場合もあるという。そのときは社会保険労務士などに相談してみよう。

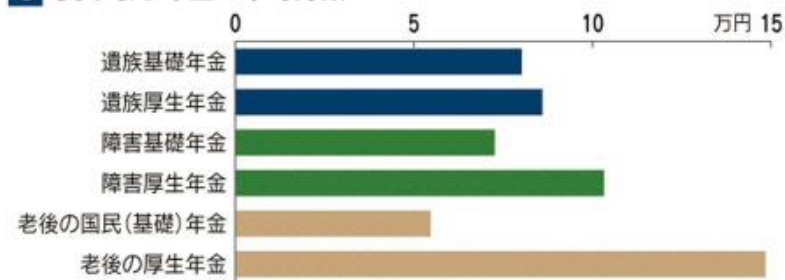
保険料についても「いつ病気やけがをやるかわからないので、年金は老後の話と決めつけずに納めておくべきだ」(加賀氏)。収入が少なくて払うのが難しいときは、免除の手続きをしておきたい。

もちろん本来の目的である老後の所得保障という観点からも公的年金の意義は大きい。

### ■60歳過ぎでも加入

社会保険労務士兼ファイナンシャルプランナーの沢木明氏は中高年向けセミナーなどで「60歳を過ぎて働くときでも厚生

**C** 受け取る年金の平均月額



(注)平成25年度厚生年金保険・国民年金事業概況から、各種厚生年金は基礎年金部分含む

年金に加入し、保険料を納めておいたほうがよい」とアドバイスしている。働きながら受け取る厚生年金は一定割合減額される。それでも加入を勧めるのは、予想外に長生きする可能性があるからだ。加入しておけば、働き終えた後の年金額が増やせるので安心感が増す。

少子高齢化で将来の年金支給水準は今よりも下がるのは間違いないが、老後の生活は年金を柱に貯蓄や就労による賃金なども併せて考えるのが基本。若いうちから役に立つ遺族年金や障害年金のことを考え合わせると、多くの専門家は「保険料の未納は避けたい」と指摘している。(編集委員 山口聡)

